

こんにちは

西  学校です

見附市立西中学校
学校だより

令和5年11月16日

第12号

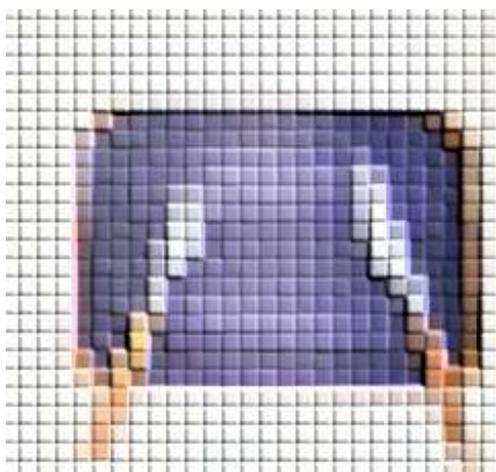
多様性を受容する

校長 水戸 巖

令和5年度の活動も終盤戦です。11月10日の全校集会では、1学期始業式や入学式での話を振り返り、今後の意識化を図る話をしました。以下に概要を紹介します。

* * * * *

1学期始業式や入学式で今年度意識してほしいことを2つに絞って話をしました。何だったか覚えていますか。キーワードの1つは、「世のため、人のための行動を」です。では、もう1つは？ 2つ話題提供です。



左の写真は、あるグルメガイドの「-half&-halfハンバーグ」のページの写真です。とはいっても、ハンバーグの写真は写っていませんね。なぜでしょう？

この本は、視覚障がい者のためのグルメガイドです。視覚に代わり、身体中の感覚を目いっぱい広げて食を楽しむ視覚障がい者たち。そんな見えない(見えづらい)からこそその個性を活かして、見かけの奥にひそむ香り、食感、味わいを1冊にまとめたグルメガイドです。どのページも料理の写真がない分、「どんな料理だろう？」と、みえないからこそ膨らむおいしい世界を想像しながら楽しめる、新しい食メディアです。具体的には、視覚

障がい者たちが感じ取った「あじ」「かおり」「しょっかん」「ふんいき」「ひとがら」の5つのおいしい感覚を、グルメコメントとして記載しました。読み進めるなかで気になったお店は、QRコードから住所、写真、連絡先を確認することができます。

もう1つの話題。マンガ『美味しんぼ』のワンシーンです。おいしい生卵料理をアメリカ人にふるまったところ、そのアメリカ人は、「生卵を食べるなんて、そんな野蛮なことアメリカではヘビだけだよ」と招待した日本人をさげすみ、2人の関係は悪化します。それを取りなすため主人公の山岡さんは、2人をベトナム料理に誘います。そして振舞ったのは、ベトナム料理の「ホピロン」。孵化する前のアヒルの卵を茹でた料理です。見た目のグロテスクさに皆は一瞬ひるみますが、食べてみると「デリシャス!」。参加者から「偏見を抱かずに多民族の文化を楽しんだほうが人生豊かになる・・・私もベトナム人の文化の広さに近づいたようだ」と反省の弁が述べられるというお話です。

今、企業の成長戦略のキーワードに「ダイバーシティ&インクルージョン」という言葉があります。「ダイバーシティ」は多様性。「インクルージョン」は受容という意味です。

始業式や入学式では、マンガ『ワンピース』を話題に『違いを楽しむ』という話をしまし

た。今世界には、様々な人や文化があります。それを受け入れ、強みを生かしたほうが集団としての力が発揮されるとのエビデンスがあります。令和5年度も終盤戦に入りました。「違いを楽しむ」という話、そして今回の話題提供を頭に入れ、仲間との関係性の中で多様性を受け入れる力を育み、集団としてより力を発揮できるよう、この後の学校生活を充実させていきましょう。

避難訓練、消防訓練を実施！

今年度第2回目の避難訓練を実施しました。今回は不審者想定です。生徒は教室内にバリケードを築き、教室内に避難。教職員は、生徒の安全確保や指示、そして声掛けやさすまたを利用しての確保など不審者対応などについて訓練しました。反省点を集約し、より安心・安全な学校づくりのため、尽力してまいります。



次に消防署の救助訓練を見学しました。火災に際し、初期消火に失敗し、火災となり、初期消火等に当たった職員が逃げ遅れるという想定です。

写真の右端の人物が当校職員です。無事、隊員によってクレーン車で助け出されました。

いずれもあまり経験することのない活動で、良き学習の場となったと感じています。

西中ブログについて



先の案内のとおりホームページが市のページに移転しています。まだ使いこなせていなくご迷惑をおかけしております。西中ブログについては、左のページからご覧いただけますので、活用ください。

見附のイメージキャラクター ミッケ



子どもたちの活動の様子をホームページ(西中ブログ)でお知らせしています。ぜひ、ご覧ください。